# 62 スタートアップへの総合的支援

# 【令和6年度予算概算要求額 650(270)百万円】

#### く対策のポイントン

農林水産・食品分野において新たなビジネスを創出するため、日本版SBIR制度※を活用し、サービス事業体の創出や新たな技術開発・事業化を目指すス **タートアップを支援**します。あわせて、スタートアップの発想段階で、**若手研究者等による持続可能な食料供給等につながる**破壊的なイノベーションを創出する 「創発的研究」を支援します。

※中小企業等に対する研究開発補助金等の支出機会の増大を図り、その成果の事業化を 支援する省庁横断的な制度 (Small/Startup Business Innovation Research)。

# <事業目標>

終了課題のうち50%以上において、事業化が有望な研究成果を創出「令和7年度まで」

## く事業の内容>

日本版SBIR制度を活用し、これまで推進してきた**産学官連携の枠組みと連携**しな がら、新たな技術開発・事業化を担うスタートアップや若手人材の発掘を**支援**します。 また、スタートアップの前段階となる「創発的研究」の取組を支援します。

# 1. スーパーアグリクリエーター発掘支援

将来のアグリテックを担う優秀な若手人材を発掘し、研究開発や事業化に関する スキルアップを図ります。

## 2. スタートアップが行う研究開発等の段階的支援

スマート農業技術を活用したサービス事業体の創出やフードテック等の分野で起業を 目指すスタートアップが行う、「創発的研究」による事業シーズ創出から実現可能性 調査、試作品の作成、社会実証などの取組を、切れ目なく支援します。

【フェーズ0~2: ト限10百万円/件】

#### 3. プログラムマネージャー等による伴走支援等

ベンチャーキャピタル(VC)等が行う、スタートアップの掘り起こしや国内外の事業会 社等とのマッチング、資金調達、インキュベーション施設の効果的活用、海外展開な どの伴走支援の取組を支援します。

# く事業イメージ>

フェーズ 1 フェーズ 2 (構想段階)

(実用化段階)

# 【研究開発等】

フェーズの

(発想段階)

「創発的研究」 による事業シー ズ創出

実現可能性調 香や概念実証

試作品の作成・ 試験等

※フェーズ0~2においてスーパーアグリクリエーター発掘支援を行う

#### 【プログラムマネージャー等による伴走支援】

- ピッチコンテスト等の開催
- 研修等の実施
- チーム組成支援
  - インキュベーション施設の活用 等

経営人材、国内外のVCや事業会社 とのマッチング等

事業化等

ESG投資の呼び込みやグローバル展 開に向けた環境整備

# 全ての段階で「スタートアップ・エコシステム拠点都市」※の取組と連携

※ スタートアップ・エコシステム拠点都市

「スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」(令和元年6月)に基づき選定された拠点 都市。現在、4つのグローバル拠点都市と4つの推進拠点都市が選定。

「お問い合わせ先〕農林水産技術会議事務局研究推進課(03-3502-5530)

# <事業の流れ>

交付(定額)

玉

生物系特定産業技術 研究支援センター

委託

民間団体等 (公設試、大学を含む)